

第3回

生物多様性講座 開催報告

チョウの鱗粉転写



7月30日(火) 13:00~14:30

★ 参加人数 子ども15名、大人8名

1. お話し

講師 ビオトープ・ネットワーク中部 宇野先生

- ・昆虫採集する時の注意点
- ・虫の捕り方
道具紹介：捕虫網の種類・トラップの種類と方法
- ・とりたい昆虫のいる場所を知る。
チョウの食草・植樹
- ・浜松市内の希少種→ヒメヒカゲ
- ・採った昆虫の保存方法を紹介



2. 体験「鱗粉転写（りんぷんてんしゃ）」

鱗粉(りんぷん)とは!?

- ・チョウやガなどの体やはねをおおう粉です。
- ・毛が変化したもので、水をはじき、光を反射します。
- ・顕微鏡で見ると魚の鱗のような形をしているので「りんぷん」といいます。

<つくりかた>

- ・紙に口ウをねります。そこにチョウのはねを置いて写し取ります。
- ・色鉛筆で胴体を書いてできあがりです。

3. 参加者の声

- ・口ウを塗るのが難しかったけど上手に出来た。
- ・思っていた以上にチョウの羽の模様が綺麗なのが分かった。
- ・綺麗に鱗粉が写し取れて嬉しかった。
- ・家でも出来そうなのでやりたいです。良い経験になりました。
- ・チョウの胴体の絵を書くのが面白かった。
- ・図鑑でしか見られないようなチョウの標本を沢山見せていただいています。魅了されました。
- ・チョウの色々な行動や食べる草などを勉強出来て嬉しかった。鱗粉転写の1回目は上手く行かなかったけど、2回目は上手くいった。凄く嬉しかったです。

